

当初予算の概要

問 財政課 ☎76-8113 ID 23625

一般会計予算の総額は **325億6,000万円**

一般会計

325億6,000万円
(+9億2,000万円、+2.9%)

福祉、ごみ処理、道路整備、教育など、市の基本的な仕事を行うための予算です。主に市税で賄われています。

特別会計

172億280万円
(+9億2,010万円、+5.7%)

国民健康保険や介護保険など、特定の収入があるものを一般会計とは分けて管理しています。

国民健康保険	72億8,700万円
土地取得	4億2,000万円
旭平和墓園事業	2,880万円
介護保険	74億7,000万円
後期高齢者医療	19億9,700万円

公営企業会計

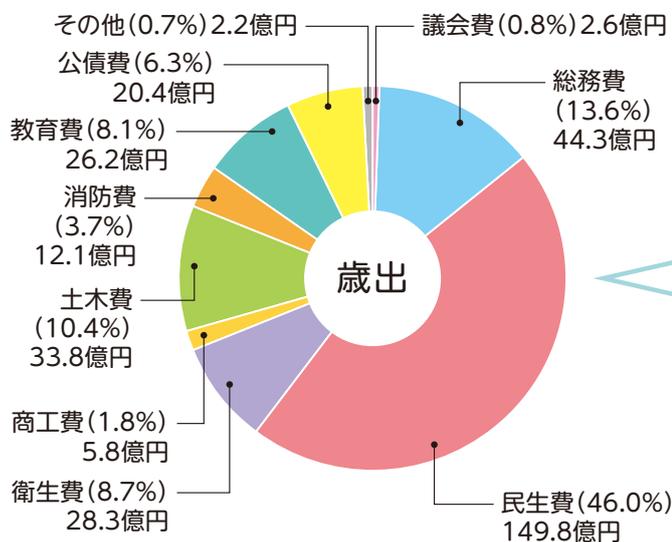
58億6,870万円
(△7,455万3千円、△1.3%)

料金収入などにより、民間の会社のように経営している事業の予算です。本市には、水道事業と公共下水道事業の2つの企業会計があります。

水道事業	24億4,853万1千円
公共下水道事業	34億2,016万9千円

※各表の金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計などと一致しない場合があります。

一般会計目的別歳出予算



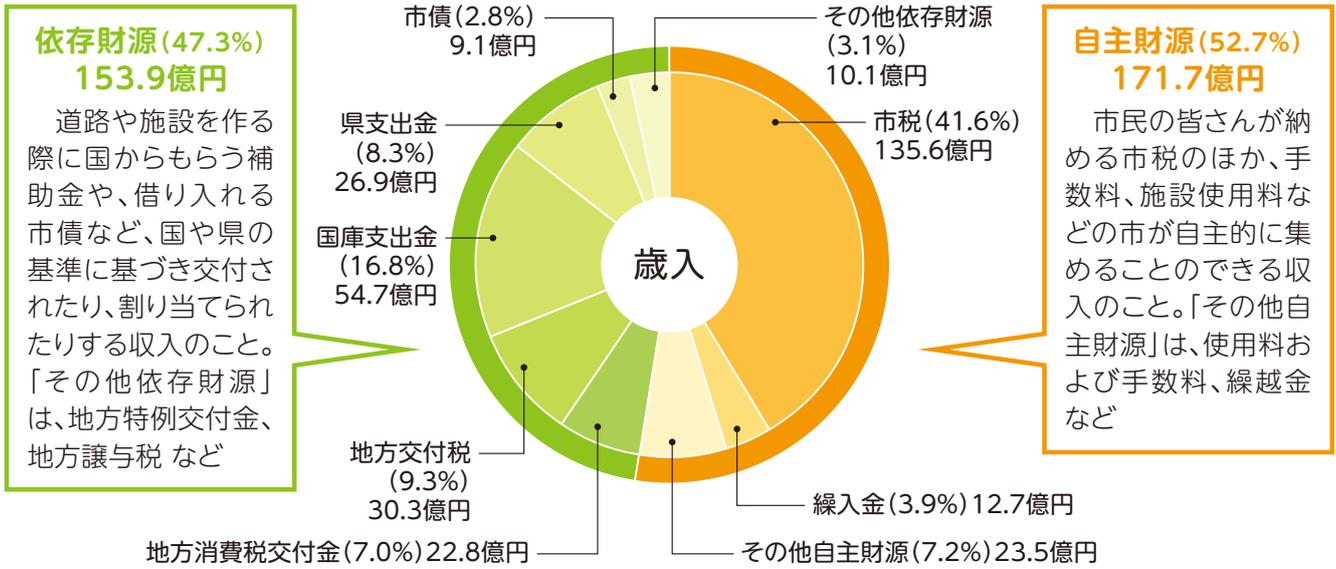
- 議会費 / 市議会を運営するための費用
- 総務費 / 市の全般的な運営や税金の徴収、選挙、デジタル化の推進などの費用
- 民生費 / 障がい者・高齢者支援、保育園の運営、子育て支援などの費用
- 衛生費 / 健康・保健事業、ごみ処理などの費用
- 商工費 / 商工業の振興や観光促進のための費用
- 土木費 / 道路・公園整備、区画整理やまちづくり事業などの費用
- 消防費 / 消防・救急業務や災害への備えなどの費用
- 教育費 / 小・中学校や社会教育、スポーツの振興などの費用
- 公債費 / 公共施設を作るときに国などから借りたお金の返済の費用
- その他 / 農業や仕事を探している人を支援するための費用 など

施政方針(要旨) 全文はホームページで ID 23236



私が市長に就任し、4年目に突入いたしました。この間、所信表明で掲げたスローガン「市政の安定とさらなる発展を！」を胸に、まちづくりにまい進してまいりました。当初から一丁目一番地の施策と位置付けてきた「安全安心」のまちづくりでは、中央防災倉庫が完成することで、災害時に想定される生活環境の大幅な改善が期待できます。また、注力してきた「子育て・教育」の充実では、本年4月に民間保育園2園の開園など、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりに努めます。加えて、大病を経験した健康都市の首長として、最も基本的なセーフティネットである、健康・福祉施策のさらなる充実に取り組んでまいりたいと考えています。これらを踏まえ、令和8年

一般会計歳入予算内訳



歳入	自主財源	依存財源
	<p>市税／個人市民税は前年度比1億3,600万円、2.3%増加。法人市民税は前年度比7,980万円、13.7%減少。固定資産税は前年度比1億800万円、2.1%増加。市税全体では前年度比1億6,240万円、1.2%増加</p> <p>繰入金／歳入の不足分を補うため、貯金にあたる財政調整基金から10億9,000万円を取り崩す</p>	<p>地方交付税／前年度比4億1,000万円、15.6%増加</p> <p>県支出金／前年度比3億2,717万2千円、13.8%増加</p> <p>地方消費税交付金／前年度比2億6,000万円、12.9%増加</p> <p>市債／建設事業に係る費用に充てるため、前年度比5億9,350万円、39.5%減少の9億740万円を借り入れる</p>

歳出 本年度に実施する重点事業や新規事業などを次ページ以降で紹介します。

※予算の構成比や前年度予算対比などの詳細は、ホームページで **ID 23625**

おしえてあさびー！ 尾張旭市の財政 **ID 3590**

「財政」のことをもっと身近に感じていただくために、分かりやすくまとめた資料を公開しています。ぜひ、ご覧ください。

目次(抜粋)

- 財政って何だろう？
- 「受益者負担」ってなに？
- 尾張旭市のこれからは？
- 「厳しい財政状況」ってどういうこと？



度の市政のテーマを、「楽しく健やかな暮らし」といたします。市民の暮らしに「楽しさ」という彩りを加える取り組みとして、市民プールが今年の夏に「スイッとあさびー」としてオープンします。また、秋に実施する市民祭を、他の祭りと同様に、より魅力ある形で開催いたします。三郷駅周辺まちづくり事業は、今後、目に見える形で進展してまいります。本市の新たなシンボルとして、魅力的な駅前拠点となるよう、着実に進めてまいります。市長就任の初年より、多くの施策の種をまき、一部ではありますが、花が咲き、実を結ぼうとしています。市民の皆さまと共に、その果実が収穫できる時を、大いに期待を持って迎えたいと願っています。市民の皆さま一人ひとりが、尾張旭市に誇りと愛着を抱き、地域に貢献しようとする意識を持っていただけることを願い、各施策を推進してまいります。

令和8年度に実施する主要事業を紹介します。
※令和8年度当初予算のほか、令和7年度予算の繰越事業も含めています。

予算の詳細は、ホームページを
ご覧ください。ID 23625

物価高騰対策

● 中学校給食費の負担軽減 2,003万8千円

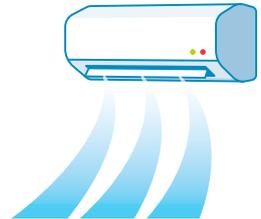
中学生の保護者負担を軽減するため、昨年度に引き続き、給食費一食当たり50円の公費支援を実施します。



● 省エネエアコン 購入買換補助金 1,500万円

新規

エネルギー価格高騰の影響を受けているかたに対し、省エネ性能の高いエアコンの購入・買換費用の一部を補助することで、家庭におけるエネルギー費用の負担軽減を図るとともに、家庭からの温室効果ガスの排出量を削減します。



● 生産性向上設備 投資促進補助金 3,000万円

新規

市内事業者の賃上げ環境の整備を目的とした設備投資を促すため、自動化・省力化、業務改善などによる収益力向上に係る費用を補助します。

● 地域集会所照明 LED化補助金 1,500万円

新規

地域が管理運営する地域集会所の照明設備のLED化を支援することで、省エネルギー化による地域負担の軽減と施設の維持管理を支援します。

子育て・教育

● 小学校体育館への空調整備 1,300万円

新規

夏季における教育環境の改善と災害時における避難所機能の強化を目的に空調設備整備の設計を実施します。



● 小学校給食費の 無償化 2億5,308万円

新規

国による学校給食費の抜本的な負担軽減の対応を受け、小学校給食費の無償化を実施します。

● 5歳児健康診査を開始 193万2千円

新規

小学校入学前に子どもの心身の発達を確認し、適切なサポートにつなげるため、市内在住の実施年度に満5歳となる子(年中児)の健康診査を実施します。



● 病児・病後児保育の 利用拡大

拡充

市内の病児・病後児保育施設に加え、名古屋市との協定により、新たに名古屋市内の病児・病後児保育施設が利用できるようになります。

※名古屋市との相互利用による予算の増額はありません。

安全安心・まちづくり

● トイレカーの導入

600万円

大規模災害時の避難生活環境の向上、避難者の心身の健康を確保するため、必要な場所に迅速に配備が可能な自走式トイレカーを購入します。災害時相互応援協定締結先などの自治体が被災した場合は被災地支援にも活用します。



新規

● 三郷駅周辺まちづくりの推進

9億9,114万6千円

解体工事などに対する補助金や公共施設整備に係る負担金を交付するなど、市街地再開発組合を支援します。本年度から再開発区域内の解体工事および建築工事に着手します。また、自由通路の設計業務などを進めるとともに、県立芸術大学と連携して進めている「まち育てプロジェクト」を推進します。

● 印場駅バリアフリー化整備

2億4,281万円

駅自由通路北側にエレベーターを設置するとともに、自由通路までの安全な動線を確保するため、歩道、駐輪場、乗降・転回スペースを整備します。

健康・福祉

● 地域包括支援センターを増設

2,581万円

本地原小学校区と瑞鳳小学校区の高齢者やその家族の生活を支援するため、特別養護老人ホームサンヴェール尾張旭(南栄町)内に新設します。



新規

● 高齢者外出支援事業の拡充

1,631万4千円

利用者からの声を反映し、利用券の配布対象や助成内容を見直すとともに、高齢者のかたがより楽しく外出できるよう市内外の協力事業者でお得なサービスが受けられる情報誌と特典証を発行します。

拡充

市民生活

● 「あさひフェスタ」を新規開催

1,800万円

さらなるにぎわいを創出するため、市民祭をはじめとする市の主要なまつりを統合し、新たに開催します。市民だけでなく、市外のかたも一緒に楽しみ、交流を図ることで本市の良さを満喫していただき、長く続くまつりを目指します。

新規

● 粗大ごみLINE予約受付開始

利便性向上のため、家庭から排出される粗大ごみの収集予約受付を電話やインターネット受付に加え、市公式LINEアカウントを活用した予約受付を開始します。

拡充

オープン予定の主な施設

● てとろ花さく保育園 (北原山町、定員90人)

拡充

● トレジャーキッズ あさひまえ保育園 (旭前町、定員80人)

4月から0~5歳児の保育を実施します。



● 尾張旭市民プール スイッとあさぴー (上の山町)

新規

7/4(土)オープン予定で、オープニングイベントを開催します。



● 中央防災倉庫(東大道町)

新規

発災時の限られた人員でも効率的な物資搬送が可能になります。